

## 公開講座

# 食育講座 ～親子でデコレーションケーキづくり～

生活科学学科 食物栄養専攻 講師 森 恵見

毎年年末に開催される公開講座である“食育講座～親子でデコレーションケーキづくり～”、今年度も感染症感染防止対策を徹底して開催しました。

おうちでは一緒にケーキを作りたいけど準備が・・・と思っているお父さんお母さんのために、子供用の包丁など本学の広い調理室を使って、親子でケーキをデコレーションしてもらいました。フルーツなど飾り付けをして世界で一つだけのクリスマスケーキを作りました。



ケーキの作り方だけでなく、スーパーに売っている安価な生クリームと高価な生クリームの違いや、スポンジケーキを作る際のコツ、生クリームの泡立て方など、どうして?という疑問を解決しながら、説明しました。



親子の参加理由として、  
「前回参加したことがあり、その時にとても子供が喜んでいたので。」  
「家ではなかなかゆっくり料理の手伝いをする機会がないから。」  
「家ではデコレーションケーキを作るのが大変なので。」  
という意見がありました。



保護者の方からは、  
「学生さんがテーブルについてくださったので、心強かったです。コツも知れて勉強になりました。思う存分デコレーションを楽しめました。家ではなかなか一人で作るということが、子どもが何人もいとできないので、良い体験になりました。とても楽しかったです。ありがとうございました。」  
「とても良い記念になりました。下の子に手が取られていたので、学生さんには、とてもサポートしていただき、娘と一緒にケーキ作りができて喜んでいました。ありがとうございました。」  
という嬉しいお声をいただきました。  
こどもたちからも、  
「久々にケーキ作りをして楽しかった。」「楽しかった。」  
「難しかったけど、楽しくできてとてもうれしいです。またやりたいです!」  
と喜んでいただけた声が聞くことができました。

学生スタッフは、  
「楽しそうで、子供たちと触れ合いながら、ケーキを作  
りたかったから。」

「地域の人たちと交流ができるチャンスだと思ったから。」  
などと、積極的に 14 名の学生が参加をしてくれました。

今年は、各家庭に一人のサポート学生が協力できたこ  
とは、非常に手厚いお手伝いができたと考えられます。

普段子どもたちに教えることのない学生スタッフが、  
どのようなことに気をつけたかを聞いてみると、  
「否定するのではなく、提案するように言葉遣いを気を  
付けた。」

「子どもの目をみて、同じ目線で会話をしたり、作業をす  
るように心がけた。」

「ケガをしないように気を付けながら、子どもたちが自由  
に作れるように見守った。」

と、どのように指導したらよいかを自ら考え、行動して  
いました。



最後に参加した学生からは、  
「講座前は、私もワクワクして、みんなが楽しんでくれた  
らいいなと思いながら参加しました。子どもたちの発想  
がとても面白くて、驚くことが多く、子どもの発見を私た  
ちに生かしていきたいと思います。」

「講座前は、うまく教えることができるか不安でしたが、  
親子同士楽しそうにケーキをデコレーションしている姿を  
見て、私自身も楽しい気持ちになりました。今回のスタッ  
フになって、要領よく物事を進めたり、子どもたちに伝  
わりやすい言葉選びなど、勉強になりました。保育園の  
就職も考えることができ、参考にしたいです。」

という感想がありました。参加者と学生にとって、満足  
度の高い講座を開講できました。

今年度の食育講座に参加していただいた皆さん、あり  
がとうございました。この食育講座は、地域に貢献でき  
る講座でもあり、お手伝いの学生達の学びの場でもあり  
ます。令和 5 年度も、楽しく・美味しく・学びのある講  
座をこれからも考えていきたいと思っています。